

■米国：ピルグリム発電所恒久停止、稼働原発 97 基に

ピルグリム発電所（BWR1 基、マサチューセッツ州）は 2019 年 5 月 31 日、恒久停止し、約 47 年に及ぶ運転に幕を下ろした。同発電所を保有するエンタジー社は、2019 年 5 月での恒久停止を 2015 年に発表していた。これにより米国内で稼働中の原発は 97 基となった。北東部 6 州の電力系統を運用制御する地域送電機関 ISO ニューイングランドは、同発電所の供給力 68 万 kW が失われることについて、「今夏までに天然ガスまたは石油を燃料とする 3 つの火力発電所が運転を開始し、太陽光発電と風力発電もあわせて減少分に対応することができる」と述べている。なお、エンタジー社は、廃止措置を担うホルテック社へのライセンス移管承認申請をしており、現在原子力規制委員会（NRC）による審査が行われている。